

令和5年度 第2回吉崎市入札監視委員会 会議録（要約版）

日 時：令和6年3月11日（月） 午後1時25分から午後2時45分

場 所：吉崎市役所 郷ノ浦庁舎 2階会議室

出席者：委 員 藤井信孝、殿川 穂、大久保敏範、原田憲一郎
 吉崎市 副市長 眞鍋陽晃、総務部長 中上良二
 事務局 財政課長 原 裕治、課長補佐兼契約班係長 坂本謙太郎
 契約班主任主事 小橋裕樹
 説明員 上下水道課 上下水道課長 上下水道課主幹
 観光課 観光課長、観光島づくり班係長
 石田支所 主幹兼支所長補佐
 建設課 建設課長
 農林課 農村整備班係長

1. 開会（午後1時25分）

進行：事務局

2. 議事

進行：藤井委員長

（1）抽出案件の審査について（令和5年9月から令和5年12月入札執行の工事等）

抽出事案：1 電気通信工事	
抽出理由：○応札者が1者なのは何故か？	
回 答	○制限付き一般競争入札の公告の結果、参加資格確認申請書の提出が一者だったため。
質問・意見等	質問・意見等に対する回答
以前は1者の場合入札を執行していなかったが、今は1者でも行っているのか？	そのとおりです。（電子入札のみ）
抽出事案：2 管工事	
抽出理由： ○11/10入札、8者中3者応札で低制限価格を若干下回り不調。 一支国博物館大規模修繕工事として、工種別に入札を実施され、他の工種は現在施工中と思われるが、この工事は再入札をされたのか。	
回 答	12/8再起工、1/12再入札を実施。8者中4者応札。1者最低落札。
質問・意見等	質問・意見等に対する回答
特になし	—

抽出事案：3、4 いずれも建築一式工事
 抽出理由：
 ○業者数11、参加者3、応札者1、2者辞退となり結果は不調。辞退理由と何故参加者少ないのか、その理由。
 ○11/14入札の際には11者中1者応札で最低制限価格を351,000円下回って不調。（2者辞退）（予定価格（税抜き）1,925,000円最低制限価格（税抜き）1,781,000円）12/21入札の際には11者中1者応札で落札。（予定価格（税抜き）2,080,000円 最低制限価格（税抜き）1,931,000円）（落札額2,030,000円）
 2回目の入札の際に予定価格が155,000円増、最低価格150,000円増となっている。
 2回目の入札は、設計内容を変更されたのか。

回 答	<p>○今回の工事は、鉄骨腐食部分の除去・錆止め・溶接・塗装という専門的特殊技術を必要とするもので、請け負った業者が直接行うというよりも、そのような技術を持った業者に依頼しなければ行えない業務かと思われ、年末・年度末に向かってそういった特殊技術員の確保が難しかったためではないかと思われる。</p> <p>○会議室入口及び会議室内の床の亀裂の補修を追加工事としたことによる設計内容の変更、及び当初入札時より各材料単価が若干高くなったため、予定価格及び最低制限価格の増となった。</p>
-----	--

質問・意見等	質問・意見等に対する回答
<p>○最初の起工の際は、会議室の床のひびは無かったのか？ ○この工事は、受注した業者ではなく塗装や溶接といった専門業者が主体で工事を行うのか？</p>	<p>○当初発注した際は、そこまで酷くは無かったと認識しています。 ○事業全体としては建築一式工事で発注をしています。その中の一部にそのような専門業者へ下請けへ出す工種が含まれています。</p>

抽出事案：5 土木一式工事
 抽出理由：○落札率が高い。失格者以外の4社が同一金額。

回 答	<p>○設計金額については、長崎県と同様の積算基準を用いて積算を行っており、設計金額等に不備はない。 落札率について、入札額は予定価格と最低制限価格の範囲に収まっていることから、入札結果としては問題無いと考えている。 ○現在は、業者側が利用しているシステムにより、ほぼ相違なく設計金額の算出が可能な状況である。これに基づき、業者も入札金額を設定しており、10万単位での区切りのよい金額で入札したことで、同一金額となったものと推測される。</p>
-----	--

質問・意見等	質問・意見等に対する回答
特になし	—

抽出事案：6 土木関係建設コンサルタント	
抽出理由：○業者数124社で、応札が1社。	
回答	○道路台帳は国土交通省が定めた書式で構成されているものであるが、それを作成するプログラム、データ入力方式等は各業者が独自に開発し、互換性は無い。また、道路台帳が既存の情報をベースとして追録・変更・削除等の作業を積重ねて整備されていることから、他業者による場合、道路情報を全て入力し直す必要が生じ、情報精度の確保が困難であることも考慮され、応札が1社となったものと推測される。
質問・意見等	質問・意見等に対する回答
特になし	—

抽出事案：7、8 いずれも電気工事	
抽出理由：	
○業者数7のうち6者が応札したが全者予定価格超過で失格している。予定価格の設定額に問題はないのか？	
○12/21入札の際に、7者中6者応札。全者が、予定価格を超過して不落。業者へ積算内訳書の提出を求めて、内容を調査されのか。その後、再入札をされたのか。	
回答	○公共建築工事積算基準に基づき積算されており、予定価格の設定額に問題はなかった。 ○応札した6者から提出された工事費内訳書の内容を調査し、再度設計・積算を行った上で再入札を行った。
質問・意見等	質問・意見等に対する回答
○業者への聞き取りは行ったが、積算内訳書の提出は求めているのか。	○積算内訳書の提出は求めているが、入札の際に提出される工事費内訳書を確認し、業者から聞き取りを行った。

抽出事案：9 管工事	
抽出理由：○応札者が1社なのは何故か？	
回答	○入札参加資格確認申請書は4社から提出されていたが、そのうち2社については壱岐市建設工事制限付き一般競争入札実施要綱第5条の規定及び入札公告の入札参加要件において指定した「配置予定技術者に関する調書」の提出がなく、もう1社については入札参加要件において指定した資格「格付等級A（特定建設業許可）」に該当しなかったため不適格となり入札資格がなく、結果的に1社だけの応札となった。
質問・意見等	質問・意見等に対する回答
特になし	—

抽出事案：10 土木一式工事（前回の抽出事案）
 抽出理由：
 ○2回入札を実施しているが、1回目と2回目も最低制限価格を若干下回って不調。設計書の内容は、1回目と2回目も同様なのか。（予定価格から設計書は同様と思われる。）最低価格の応札者は2回とも同一業者。業者へ積算内訳書の提出を求めて、内容を調査されたのか。2回も不調となり、現場は仮囲い等の対策されていると思うが、長期間放置状態になり危険性はないのか。どのような工事なのか。その後、この工事は、配付された資料に見当たらないが、どのような対応をされたのか。

回答	○1回目、2回目と設計の内容は同様であるが、工事番号および起工月が違うことから採用の単価期について変更している。今回は単価の変更がなかったため、同じ設計金額となっている。設計金額については、長崎県と同様の積算基準を用いて積算を行っており、設計金額等に不備はないものと考えており、積算内訳書の提出までは求めていない。 現場は、①〇〇〇線および②△△△線のコンクリート吹付工事である。①線の工事箇所は県道の工事箇所と隣接しており、今年度の県工事の完了後、令和6年度において対策の予定としている。これに伴い、②線の補修工事のみを別途発注し、対策は完了している。
----	--

質問・意見等	質問・意見等に対する回答
○1回目も2回目も予定価格を若干下回っているが、その原因は？ ○入札後、そのまま放置した状態となっているのか？安全対策は大丈夫なのか？	○最低制限設計価格の92%には入っていますが、ランダム係数を乗じたところ、最低制限価格を下回り、失格となっています。 ○現場としては、今すぐに崩落するような現場ではなく、将来的に見て危ないので、令和6年度に実施することとしている。

抽出事案：11 災害復旧工事
 抽出理由：○落札率が高い。落札者以外全社辞退。

回答	○落札率については、入札額は予定価格と最低制限価格の範囲内に収まっていることから、入札結果として問題は無いと考えている。
----	--

質問・意見等	質問・意見等に対する回答
○入札の申込が15者あって実際の応札が1者なのか？	○災害復旧工事については指名競争入札で行っており、15者指名したうち14者が辞退され、応札が1者のみでした。

抽出事案：12 災害復旧工事
 抽出理由：○工事A、B、Cの関係、Bは全者辞退、Cも辞退者が多い

回答	○工事Aは単独工事に入札を行ったが、不落となり、同じ工法の近接箇所も不調があったため、Aに近接箇所工事を追加しB及びCとして、1つの工事として入札を行った。 ○施工条件の悪さ、主工法のフトン籠、業者の現場代理人の不足が考えられる。
----	--

質問・意見等	質問・意見等に対する回答
○入札の申込が15者あって実際の応札が1者なのか？	○災害復旧工事については指名競争入札で行っており、15者指名したうち14者が辞退され、応札が1者のみでした。

抽出事案：13、14 災害復旧工事	
抽出理由： ○10/4入札、12者中2者応札で最低制限価格を若干下回り不調。 この工事より遅く入札して不調となった工事は再入札して落札しているが、この工事は、その後どうされたのか。 ○不調不落の原因・理由。辞退者が多い、再入札でも全者辞退となっている。	
回答	○10/4不調となったことから、近接地区と工区分けし、B地区他1地区として入札し、一度は全者辞退となったが、2度目で落札となっている。○この地区は施工条件が他地区より悪い事、工種のフトン籠工も影響していると思われる。
質問・意見等	質問・意見等に対する回答
特になし	—

抽出事案：15 災害復旧工事	
抽出理由：○不調不落の原因・理由。辞退者が多い、再入札でも全者辞退となっている。	
回答	○A地区及びB地区も施工条件が他地区より悪い事、工種のフトン籠工も影響していると思われる。
質問・意見等	質問・意見等に対する回答
特になし	—

抽出事案：16 災害復旧工事	
抽出理由：○不調不落の原因・理由。辞退者が多い、再入札でも全者辞退となっている。	
回答	○業者の現場代理人の不足、ため池護岸工事のため、完成後の水溜時期を考えたのではないと思われる。
質問・意見等	質問・意見等に対する回答
特になし	—

抽出事案：17 災害復旧工事（農地災害）全般について	
抽出理由：○全般に辞退者が多い。	
回答	○農地等災害については、他の公共工事及び公共災害と比べ事業費小の地区が多く、なおかつ現場までの進入路確保等協議事項や、現場が天気に左右される事が多い、又、発注件数が多くなると、業者の現場代理人の確保が難しい事も考えられる。
質問・意見等	質問・意見等に対する回答
特になし	—

抽出事案：18 入札情報の入札結果参照の様式について	
抽出理由：	
1 調査基準価格（税抜き） 「（設定なし）」と記載されているが、どういう場合に設定されるのか。	
2 路河川等 空欄になっているが、どういう場合に入力されるのか。	
3 評価値算出方式 空欄になっているが、どういう場合に入力されるのか。 上記の項目で、不要な欄は削除してはどうか。	
回答	1 入札の価格の制限の制度に、「低入札価格調査制度」と「最低制限価格制度」があり、「低入札価格調査制度」を選択した場合に調査基準価格を設定します。 2 工事を行う路線名や河川名等を入力できます。本市では契約管理システムから入札情報システムにデータ移行で登録している為、入力されません。 3 総合評価落札方式を選択した場合に、除算方式または加算方式を入力します。 このシステムは壱岐市独自で導入しているのではなく、全国の他の自治体も利用しているため、カスタマイズすることは不可能です。
質問・意見等	質問・意見等に対する回答
特になし	—

抽出事案：19 工事入札調書について	
抽出理由：	
1 この調書は、押印欄下の日付が「令和6年1月18日」となっているが、入札期日と同日が正ではないのか。	
2 A地区他1地区災害復旧工事は、3項目が設計額になっている。 設計額（税込み）、設計額（税抜き）、で他の様式と異なっている。 他の様式：3. 予定価格（最低制限価格） [入札書比較価格（最低制限価格）]	
3 B工事は、件名が【不調】と記載されているが【不調】は不要。	
4 C地区災害復旧工事は、3項目の印字が不明確。 不調や不落の際には、工事入札調書にその都度手入力されているのか。	
回答	入札調書について抽出理由毎に説明を行った。
質問・意見等	質問・意見等に対する回答
○資料の日付については、委員はそれを基に確認等を行うので改善ができないか。	○今後は実際の入札日で出力します。

抽出事案：20 最低制限設計価格の改定について（工事）（令和5年4月1日以降適用）

抽出理由：

令和5年度第1回入札監視委員会（令和5年10月25日開催）の際に内容の説明はされたが、改定の理由（目的）を確認したい。

回答	令和5年度の入札契約制度改正にて、最低制限設計価格を90%から92%に改定しました。これは長崎県が令和5年度から不落不調対策等として同様の改定を行ったことから、壱岐市においてもそれに準じて、不落不調対策等として改定を行いました。
質問・意見等	質問・意見等に対する回答
特になし	—

◎委員会意見

本日審議した事案については、特に問題なく適切に処理されている。

また、令和5年度の審査についても法令等に基づき適正に行われていますので、審査結果を書面にて市長へ提出する。

（2）その他

次回会議日程について

令和6年9月から10月頃を目途に日程調整を行う。

5. 閉会（午後2時40分）